

2013年度第1回中部地区システム監査研究会を下記の要領にて開催します。(本研究会はI S A C A名古屋支部月例会と合同開催となります。) 非会員の方の参加も歓迎いたします。

記

1. 開催日時：2013年10月26日(土) 16:00から18:00 (18:00～懇親会)

2. 会場：研究会：有限責任監査法人トーマツ名古屋事務所 8階会議室

名古屋市中村区名駅3丁目13-5 名古屋ダイヤビルディング3号館

■会場地図

http://www.tohmatsu.com/view/ja_JP/jp/61330396eb464310VgnVCM3000001c56f00aRCRD.htm

懇親会：やぎや の予定

3. 内容 16:00-18:00 (2.5CPE獲得)

16:00-16:10 連絡事項等

16:10-18:00 ご講演

【講演テーマ】：「COBIT5 Enabling Processesの概要、活用のポイント」

【要旨】：ITのガバナンスとマネジメントに対する唯一のビジネスフレームワークであるCOBITの最新バージョンCOBIT5は、2012年4月にリリースされました。

日本の事業体のITガバナンス高度化に活用されるよう、COBIT5ファミリーのうち、ITと経営を結びつけるための具体的なプロセスモデルを記載した「COBIT5 Enabling Processes」の日本語翻訳も公表されています。

この度は「COBIT5 Enabling Processes」の概要、COBIT5を実務で活用するためのポイントをご紹介します。

(1) COBITの概要説明／COBIT4.1からCOBIT5への変更点

COBITの概要についてご紹介するとともに、COBIT4.1からCOBIT5への変更点についてご紹介いたします。

COBIT5では、ValITおよびRisk ITを統合し、より密接にITと経営を結びつけが出来るようにCOBIT4.1から内容を拡張しました。

(2) COBIT5 Enabling Processesの活用ポイント

COBIT5 Enabling Processesは、企業全体のITガバナンスやITマネジメントのベストプラクティスを統合し、ビジネスフレームワークへと拡張されました。

企業でよく見られる課題例について、COBIT5 Enabling Processesを活用し課題解決するポイントをご紹介します。

【講師】：有限責任監査法人トーマツ エンタープライズリスクサービス

山崎嘉春 (CISA) 様/説田 寿 (CISA) 様

18:00-20:00 懇親会

※専門監査人の業績ポイントは**10ポイント**です。

4. 参加費：研究会資料：学会およびISACA会員1,000円・非会員2,000円／懇親会 3,000円

(当日ご持参ください)

5. 参加申込方法

研究会はISACA名古屋支部と合同で行いますので、ISACA名古屋支部事務局 吉田様(下記のアドレス)宛、E-Mailで ①講演会出欠、②懇親会出欠、③参加者名、④会員/非会員の区別 をご連絡ください。

懇親会に参加される場合は**10月23日(水)までにお申し込み**ください。講演会だけ参加の場合は、当日申込みも可能です。

申込先 ISACA 名古屋支部事務局 吉田敬治様 宛 k.yoshida@isaca-nagoya.org (メール発信の際は「★」を小文字の「@」に直してください。)

6. 本研究会に対する問合せ先

中部地区研究会主査 吉田 洋 (yoshida.hiroshi@nagoya-bunri.ac.jp) までお問い合わせください。

(申込先のメールアドレスとは異なりますのでご注意ください。／メール発信の際は「★」を小文字の「@」に直してください。)

●申込時に記載していただいた個人情報については、本会の運営管理目的外では利用いたしません。